

「岐阜市障がいの理解啓発パンフレット表紙イラストコンテスト」

入賞作品

●最優秀賞

<中学生以下の部>



長屋 あみ さん

「作品に込めた思い」

障がいのある人が健常の人と一緒により良く暮らすことが出来るように！！と思い、この絵を作成しました。

●最優秀賞

<一般の部>



大橋 那奈子 さん

「作品に込めた思い」

人との関わりの中で大切にしていることは、「笑顔」です。障がいの種類や特性、有無問わず、笑顔は互いの理解に繋がる共通のコミュニケーションだと思います。そのような思いを込めて、笑顔で共に生きる社会を表現しました。

●佳作

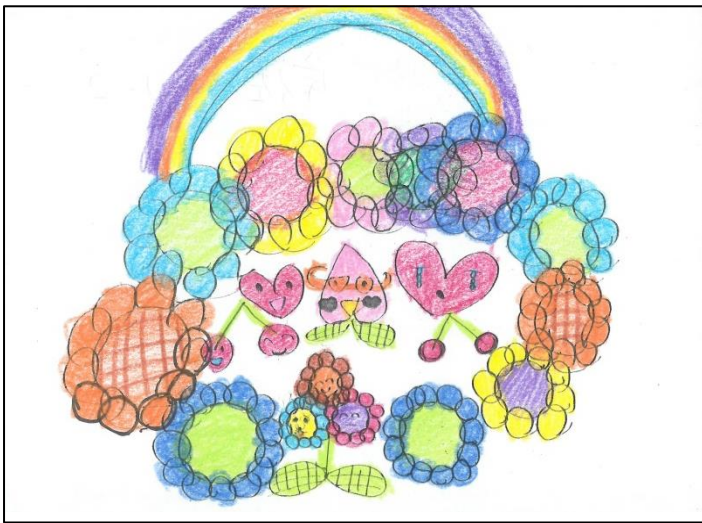
<中学生以下の部>



中島 心愛 さん

「作品に込めた思い」

障がいのある人も、障がいのない人と同じように、楽しく過ごせるように、笑顔で、みんなで手をつないでいるところをかきました。



渡邊 桃子 さん

「作品に込めた思い」

みんなで仲良く花をさかせたい。



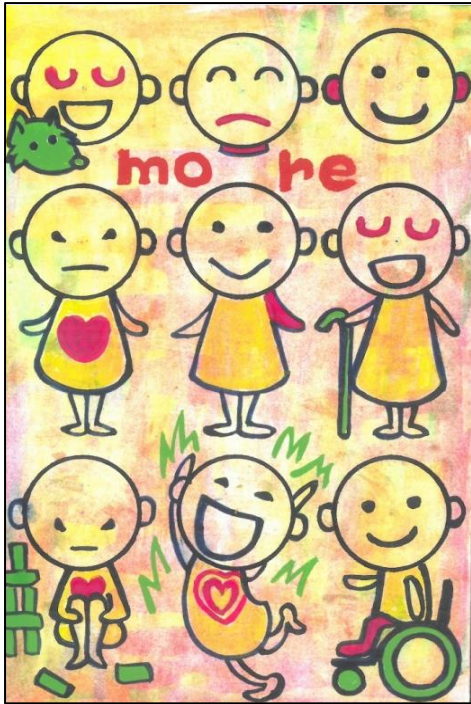
小木曾 煌太 さん

「作品に込めた思い」

いろんなかたち、いろがあってもいいね。

●佳作

<一般の部>



河合 環 さん

「作品に込めた思い」

「障がいの理解啓発パンフレット」ということで様々な障がいをイメージされる絵柄としました。

◎配色

- ・ピンク→障がいの部位
 - ・きみどり→その方に関係したもの
- ⇒統一感、イメージのしやすさ

◎more (たくさん) を入れることで障がいの種類を限定しない。



高井 常 さん

「作品に込めた思い」

障がい者に関するマークについて正しく理解し、「誰もが自立してともに暮らすまち」。

障がいのある人が笑顔になる、サポートすることをシンプルに表現した「障がいの理解啓発」のイラストです。



井川 亜実香 さん

「作品に込めた思い」

障がいのある人もない人も互いに支え合いながら、共に生活していくイメージや心と心をつなぐイメージを考えて描きました。